



文部科学省 令和 7(2025)年度ユネスコ未来共創プラットフォーム for 2030
～UNESCOnect～ 事業

テーマ別ウェビナー

「ユネスコエコパークから学ぶ！ ―自然と人間の共生―」

開催要項

1. 背景

令和2年度に文部科学省委託事業として設置された「ユネスコ未来共創プラットフォーム」では、ユネスコの理念のもと、世代・地域・専門分野を超えた連携を促進し、持続可能性をさまざまな切り口から追求するユネスコ活動の推進を目的としている。本事業は、幅広い学問・実践分野の関係者や専門家と共に、多様なセクターや地域の垣根を越えた戦略的なアプローチをとることで、個人や団体による国内外のネットワークを構築し、情報共有と議論の場を提供するなどの活動を展開している。

テーマ別ウェビナーとは、ユネスコプログラムに関する特定のテーマに関して、各分野の専門家及び実践者を講師として招き開催するオンラインセミナーである。ユネスコ活動の活動層を中心に、自身のこれまでの活動分野外の取組について知り、理解を深める機会の創出を目的に開催する。

令和7年度については、数あるユネスコプログラムのなかから「生物圏保存地域(ユネスコエコパーク)」を取り上げ、「ユネスコエコパークから学ぶ！ ―自然と人間の共生―」と題し、開催する。ユネスコエコパークとは、人間と生物圏(MAB)計画とは何か、ユネスコエコパークとの連携により私たちのユネスコ活動にどのような付加価値を見出せるのか、また人口減少が続く厳しい社会状況の中でどのようにユネスコエコパークを活用して自然に配慮した持続可能な地域づくりを進めようとしているのか―専門家による基調講演から学び、実践者の声を通じて考えを深める機会とする。

2. 目的

- ・ ユネスコエコパークに関する基礎的な知識を提供する
- ・ ユネスコエコパークに関する実践への理解を深める話題提供を行う
- ・ ユネスコエコパークに実際に足を運んでみたい、関わりたいと思うような、きっかけづくりを行う

3. 日程

2025 年 12 月 9 日(火) 18:00～19:30

4. 開催形態

オンライン（参加登録者された方へ Zoom リンクをお送りします。）

5. 対象者

本イベントは活動分野や年齢、国籍、居住地は問わず、すべての方を対象とします。特に、ユネスコエコパークへの新規申請に関心をお持ちの自治体関係者による参加を歓迎いたします。

- 仕事や私生活においてユネスコ活動に従事している個人や団体
- 教育、科学、文化等のユネスコの活動分野やユネスコに関心のある個人や団体
- ユネスコ活動への直接的な関与はないが、持続可能な社会づくりや社会貢献活動等に
関心がある、あるいは従事している個人や団体

6. 言語

日本語

7. 参加申込

参加費 無料

受付期間 ～12 月 5 日(金)

方法 特設サイト上のオンラインフォームより登録

<https://unesco-sdgs.mext.go.jp/unesco-week-04>



8. 当日プログラム

時間		内容
17:50-18:00	10 分	Zoom 入室
18:00-18:05	5 分	オープニング 開会挨拶 大安喜一(ACCU 教育協力部 部長)
18:05-18:25	20 分	基調講演 「人と自然の持続可能な共生－新たな MAB 戦略が描く未来－」 松田裕之(横浜国立大学 学長特任補佐／総合学術高等研究院 上席特別教授)
		 アジア生態学会連合元会長。野生生物の順応的管理、環境影響評価、リスク科学を通じて、人間活動と自然保護の調和を目指す。2009 年からユネスコ国内委員会 MAB(人間と生物圏)計画分科会調査委員。2024 年から NPO アースウォッチ・ジャパン理事長として、市民科学の推進に挑む。2007 年からピュー海洋保全フェロー。日本海洋政策学会理事。2022 年から横浜国立大学ユネスコチェア「生物圏保存地域を活用した持続可能な社会のための教育(EBRoSS)」代表。
18:25-18:45	20 分	実践発表① 「人と自然を育むまち みなかみ町」 原澤修(群馬県みなかみ町企画課地域創生係 主幹)
18:45-19:05	20 分	実践発表② 「MAB における若者の学びと貢献－只見ユネスコエコパークの現場から国際連携まで」 小林海瑠(九州大学大学院／日本 MAB 計画支援委員会／緋熊と黒潮 代表)
19:05-19:25	20 分	パネルディスカッション ＜モデレータ＞ 朱宮丈晴 (日本自然保護協会／日本 MAB 計画支援委員会 委員長) ＜パネリスト＞ ※ご登壇順 松田裕之(横浜国立大学 学長特任補佐／総合学術高等研究院 上席特別教授) 原澤修 (群馬県みなかみ町企画課地域創生係 主幹) 小林海瑠(九州大学大学院／日本 MAB 計画支援委員会／緋熊と黒潮 代表)
19:25-19:30	5 分	クロージング 閉会挨拶 大安喜一(ACCU 教育協力部 部長)

9. 実施体制

【主催】

文部科学省

日本ユネスコ国内委員会

公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター(ACCU)



文部科学省



【共催】

公益財団法人日本自然保護協会(NACS-J)(予定)

10. 問い合わせ先

公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター(ACCU)教育協力部

担当: 新井、若山

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-32-7F 出版クラブビル

電話 03-5577-2852 / FAX 03-5577-2854

Email education@accu.or.jp